

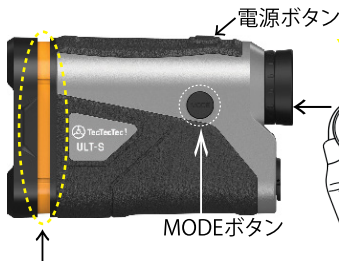
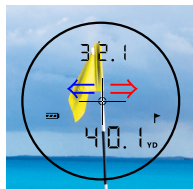
簡単スタートガイド

計測方法

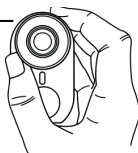
①目標に合わせて電源ボタンを「長押し」

または

②右図の様に目標に合わせて
電源ボタンを「長押し」しながら
左右(← →)に動かす



ピント調整



接眼レンズ
を回して
焦点を合わ
せて下さい

傾斜モード切替方法

傾斜
オフ

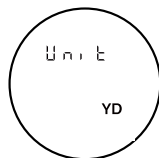
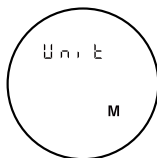


傾斜
オン



Yd(ヤード)とM(メートル)に切替

電源をオンにして「MODEボタン」を
4秒以上押す→「FOG」が表示
「MODEボタン」を更に1回押す→
画面に「UNIT」が表示
画面に「YD」か「M」が表示
「電源ボタン」を押して変更。



推奨測定モード

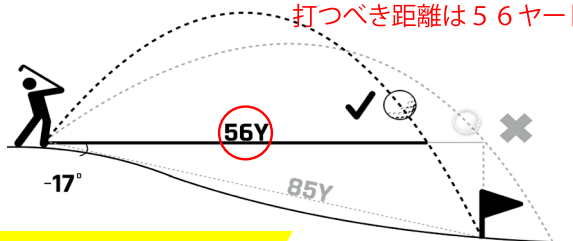
基本は「M3」(傾斜モード)で計測して下さい

傾斜モードの図解

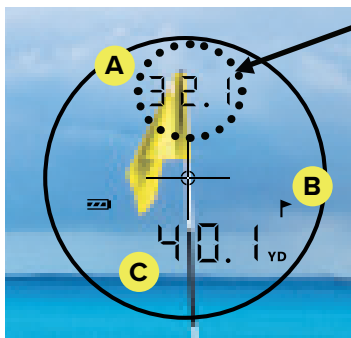
「打ち上げ・打ち下ろし」を考慮した距離を自動計算

※直線距離は85ヤードですが

打つべき距離は56ヤード



傾斜モードの見方



A) 傾斜を考慮した
必要な距離

B) ピンロック表示・・・
(2つの距離を見つけた
場合に表示)

C) 目標までの直線距離



ULT-S

手振補正機能ゴルフ用レーザー距離計

取扱説明書

**JUST OKAY IS NOT ACCEPTABLE
WE WANT YOU TO BE HAPPY**



私たちが
最大限サポートいたします。



日本国内カスタマーサポート
フリーダイヤル **[0120]957-188**

同梱物について

1x レーザー距離計

1x CR123 電池

1x マイクロファイバークロス

1x 専用ポーチ

1x ストラップ

1x 本取扱説明書

= 特 徴 =

- 「JGA・USGA・R&A」ルール適合品
※トーナメントルール「規則14-3」公式競技でもローカルルールで認める場合「傾斜OFF」での使用が可能
 - 可視-傾斜(高低差)切替スイッチ
 - 霧(Fog)モード搭載
 - 自動電源オフ機能
 - 接眼レンズ部分の「眼鏡対応仕様」
 - 最大10秒間のレーザー測定
 - 「ピン」までの最大測定レンジ300 yards
 - 「木」までの最大測定レンジ800 yards
 - 「反射ターゲット」までの最大測定レンジ1200 yards
- ※仕様は予告なく変更になる場合がございます。

スペック(仕様)

対物レンズ	22mm
レンズ倍率	6倍
レンズ視野角	6°
射出瞳径	3.6mm
視度調整	±3
作動温度	-10 to 55° C
測定精度	±1 ヤード" /メートル
使用電池タイプ	CR123
電池残量表示	
手振補正機能	あり
振動(ハ イブ レーション)機能	あり※2点計測時
ピンLOCK機能	あり
重量(電池無し)	204g
本体サイズ	112x76x42mm

※仕様は予告なく変更になる場合がございます。

さあ、使ってみましょう

モード(MODE) ボタン

「ノーマルモード/スキャン ⇄ ピンモード」

軽く1回押すと「ノーマルモード/スキャン ⇄ ピンモード」の切替ができます。 また「3秒以上押す」ことで設定(SETTING)変更に切り替わります。



対物レンズ
高機能なレーザー
テクノロジーを搭載

傾斜(高低差)
切替スロットバー

自分の距離が分かれば 自分のゴルフが分かる！

電源ボタン

このボタンを押すとスイッチが入り 8秒以上使用しないと「自動」で電源がオフ(OFF)になります。

アイピース (接眼レンズ)⇒

この部分を覗きながら
左右に回して「焦点」を
合わせて下さい。

ストラップ取付口

付属のストラップなどを
取り付ける際にご使用
ください。

バッテリーカバー

回して取り外して電池
(CR123)の入れ替えを
行ってください。



電池(CR123)を入れましょう!



1. 電池を入れる場所は本体接眼レンズの下にあります。上図③のように「蓋のフラップ」を摘んで立てて「反時計まわり」にまわして開けます。
2. **CR123**リチウム電池を上図の様にマイナス端子を本体奥に入れて内部のバネに当たる様にしてください。
3. 電池を入れたら＋端子が見えている(＝正しい方向)のを確認して蓋を戻し、「時計まわり」に回して蓋を閉めて下さい。

*バッテリーを取り外すと、設定内容はリセットされ出荷時の設定に戻ります。

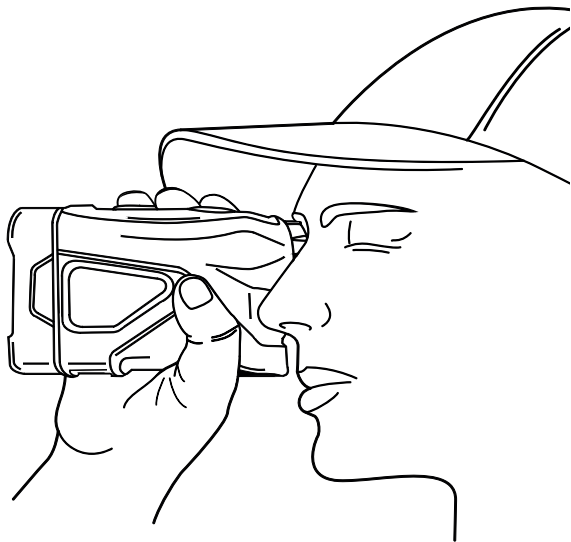
付属ストラップの取付け

1. ストラップを穴に通して輪っかにする。
2. 小さい輪の方で結び目を作り、ストラップの大きい輪の方を引っ張る。
3. リストストラップを手首に通して、落下によるダメージや衝撃から守る。

※本製品は『精密機器』です、落下ダメージは故障の最大要因ですお気を付けください。



距離計の持ち方



1.  電源ボタンを天に向けた状態で計測器をまっすぐ持ちます、
2. 接眼レンズ(アイピース)越しに中を覗きます。

手振補正機能について

搭載のOptical Image Stabilization (OIS/光学画像安定)の機能は自動でオンになります。

OISは照準があっているときに、自動で手振れを補正します。

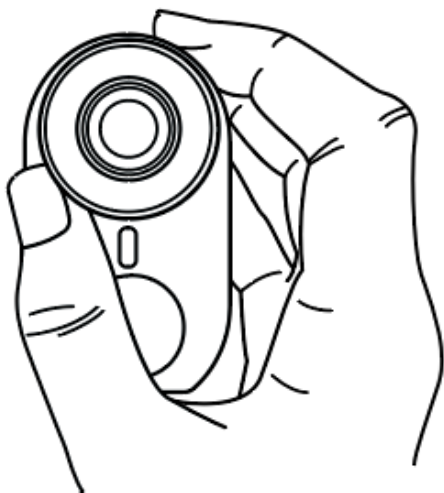
※また、本体を振ると部品が「動く音」がしますが故障では無く、この手振補正機能(レンズ部品)によるものです。

正確な測定のためには計測器を『まっすぐ安定して持つことが必要』です。

さらに、ゴルフ以外にも、建築物の調査やアウトドアの用途でもご使用可能です。

天候やターゲットのサイズ、形、表面、カラーなどにより、パフォーマンス(精度)に影響が出ることがあります。

アイピース(接眼レンズ)の調整



1. 接眼レンズ(アイピース)越しに中を覗きます。
2. 覗きながらこの黒いゴム部分を左右に回して「焦点」を合わせて下さい。

眼鏡・サングラス着用時の使用

1. 眼鏡、サングラス等を着用している場合、
接眼レンズのゴムの部分を下図①の様に
「反転」させてからご使用下さい。
2. 眼鏡やサングラス等を着用していない
場合は、接眼レンズのゴム部分は下図②
の様に折りたたまずにそのままにします。
この方法が、外からの光を遮断でき、より
クリアに測定値を確認できます。



活性化レーザー (ACTIVATED LASER)

TecTecTec ! ULT-S™レーザー距離計

本機は目に安全なレーザー光を使用してパルスの「照射と反射までの時間」を利用して最長1093ヤードまでの距離を測定することが可能です。

本製品は各「測定モード」で使用しているレーザーが異なります。

右頁に表示している使用モードは電源を入れたら、液晶画面「中央上」に下記のいずれかが表示されます。

「」…ノーマルモード／スキャンモード

「」…ピンモード

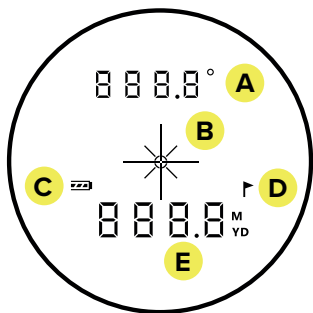
「」…傾斜(高低差)モード

レーザーは計測距離が確定する前は断続的に放射しています。

M1(モード1)と**M2**(モード2)の測定距離は画面下部分に「直線距離」が表示されます。

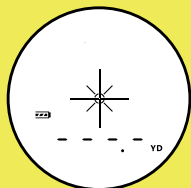
この2つのモードでは中央上部に距離は表示されません。

M3(モード3)は傾斜測定+ピンモードになります。中央上部の①A部分に傾斜を考慮した「必要距離」を表示します。測定完了後に「MODE」ボタンを押すと目標までの「傾斜角度を表示」します。

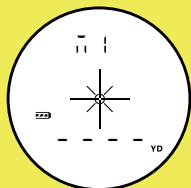


- A) 傾斜を考慮した
実際に必要な距離／傾斜角度
- B) ターゲット照準線
- C) バッテリー残量
- D) ピンモード使用表示
- E) 直線距離 (メートル/ヤード)

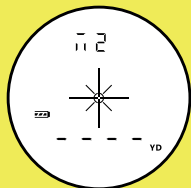
活性化レーザー



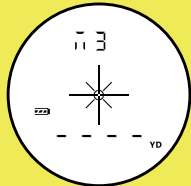
距離測定中



ノーマルモード/スキャンモード・M1

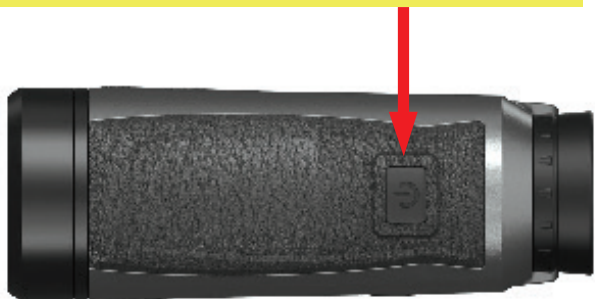


ピンモード・M2



傾斜(高低差)モード・M3

電源ボタン



○ 電源を入れる

本体の電源ボタン  (上図)を押すと電源がオンになります。

● 電源を切る

本機は電源の入った状態から「8秒以上」どのボタンも押さないと自動的に電源が切れます。

メモ：自動で電源の切れた後で、再度電源をオンにした際に表示されるのは、最後に使用したモードです。

モードボタン



1. 設定画面に入る際は (MODE) モードボタンを「4 秒以上長押し」して下さい。
2. M1(ノーマル/スキャン)とM2(ピンモード)へモードを変更したい場合は (MODE) モードボタンを軽く押して下さい

傾斜(高低差)モード:M3



傾斜(高低差)モードをオンにする

上図↑の「左先端」のスロットバーを左に引き出して傾斜モード(M3)に切り替えることができます。

※オレンジ部位が見える状態



傾斜モードをオフにする

上図↑の「左先端」のスロットバー中央に押し戻して M1 又は M2 モードにします。

メモ： JGA および USGAでは傾斜モードでの使用は禁止されています。傾斜モードの使用の可否はプレーされるコースのローカル・ルールや各大会の運営委員会に確認して下さい。

使用モードについて

本レーザー距離計では下記の
3つのモードをご使用いただけます。

モード(MODE)

- M1:** ノーマル＋振動
スキャンモード(長押し最大10秒)
- M2:** ピンモード＋振動
- M3:** 傾斜(高低差)モード＋振動

設定(SETTING)の使用方法

レーザー距離計のカスタマイズまたは霧(fog)モードの使用は、最初に電源オンにした状態で  モードボタンを「4秒以上長押し」して下さい

その後、電源ボタンを押すことで各機能の切替が可能です。

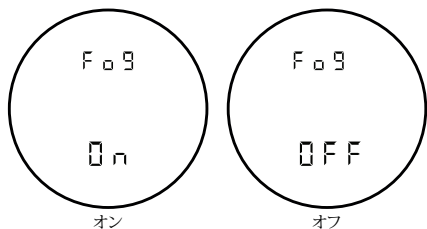
設定(SETTEING)

- 1:** 霧(Fog)モード
- 2:** 距離表示の変更(ヤード またはメートル)
- 3:** ターゲット照準線 / 照準線の種類変更

霧(Fog)モードのオン／オフ

「霧モード」の起動は、電源ボタンを押して電源をオンにした後、「モードボタン」を4秒以上長押しすると「液晶画面の中央上」に「F o g」の英語が表示されます。次に「F o g」が画面表示中に「電源ボタン」を押すと「O n」と「O F F」が表示で切り替えできます。「霧モード」が「O n」の状態になると、本体の電源起動時に「F o g O n」という表示が2回点滅表示されます。「霧モード」は霧の濃さによりますが通常計測時間(0.6秒)より計測に時間がかかります。

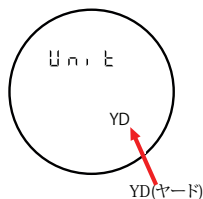
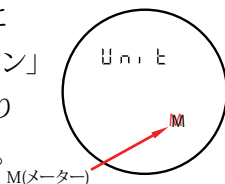
注意:一度「霧モード」を「O n」にすると、再度ご自身で「O F F」に変更するまで機能は継続され、**逆に晴天時に「O n」にして使用すると正しく測定出来ません。**



表示距離の変更(ヤードまたはメートル)

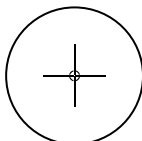
ヤード／メートル表示を変更するには電源をオンにして「**MODE**」モードボタン」4秒以上押し「F o g」の表示後に更に「**MODE**」モードボタン」を1回押すと「Unit」が表示されます。次に

「 電源ボタン」を押すことで切り替えができます。

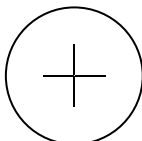


ターゲット照準線の表示変更

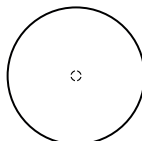
電源をオンにして「**MODE**」モードボタン」4秒以上押し「F o g」の表示後に「**MODE**」モードボタン」を2回押すと下図のいずれかが表示されますので「 電源ボタン」を押すことでお好きな「照準線」に切り替えられます。



STYLE 1



STYLE 2



STYLE 3

ノーマルモード(M1)＋振動

「ノーマルモード」は測定物までの正確な距離を素早く計測することができます。

「ノーマルモード」は測定物との間に何も他の測定物がない状況や、測定物の後ろに他の測定物がない状況で使用します。

計測は「電源ボタン  を1回押し」ます。

スキャンモードは「風の強い日」や「目標が見えにくい場合」にお勧めです。

- 1 測定したい目標に照準を定めます
※右項では「バンカーまでの距離を測定」

- 2 右項の様にバンカーに照準を合わせて、
電源ボタン  を「軽く押して」下さい。

計測が終わると液晶画面の中央上に距離（直線距離）が表示され振動します。

他の目標への計測をしたい場合は
同様に 電源ボタン  を「軽く押して」下さい。

1



2



★ ノーマルモードとスキャンモードはディスプレイに「ピンフラッグ」は表示されません。

ピンの計測は「M 2」又は「M 3」を使用して下さい。

スキャンモード(M1で長押し)

スキャンモードは、コース内のバンカー、林、池などの複数の場所を、連続で測定することでクラブ選択に役立てます。

計測は「電源ボタン  を長押し」します。

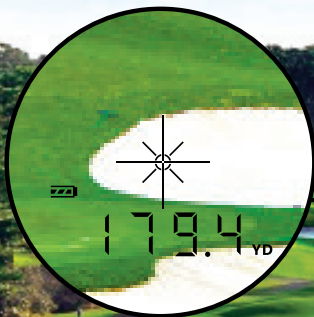
スキャンモードは「風の強い日」や「目標が見えにくい場合」にお勧めです。

ピンの計測は「M 2」又は「M 3」を使用して下さい。

- 1 スキャンモードは電源ボタン  を使用することで、最長 1 0 秒間は連続計測が可能です。

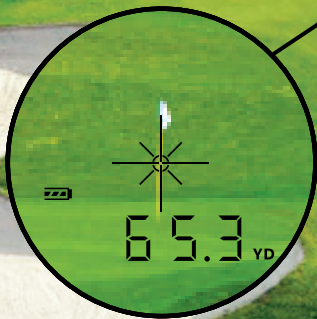
- 2 液晶画面中央上に直線距離を表示します。
そのまま電源ボタン  を押したままで、別の目標を計測できます。

1



● バンカー
まで
179ヤード

2



● ピンまで
65ヤード

メモ

M1のノーマルモードと
スキャンモードは液晶画面に
「ピンフラッグ」は表示され
ません。ピンモード(M2)と
傾斜モード(M3)で2点計測時
(対象と背景が重なる場合)
「画面右下」に表示されます。

ピンモード(M2)

ピンモードはグリーン上の「ピンフラッグの背景」に木々や雲などが重なりピンの計測が難しい場合に使用します。このモードは強風時にもお勧めです。特に「対象と背景が重なる場合」はピンをロックした際に振動(バイブレーション)するので距離に自信をもってプレーする事が可能です。

1  モードボタンを1度押しで画面上部の表示が“M2”(右図)に変更することで、ピンモード+振動モードでの計測になります。

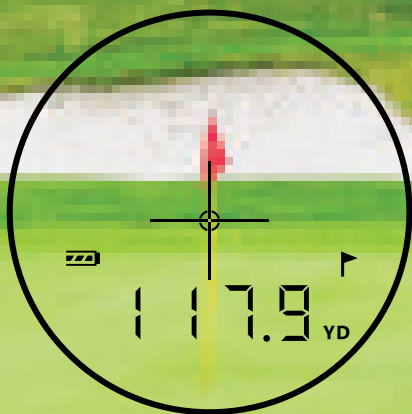
2 ピンの背景に他の物(木々、バンカー)がある場合は、以下の計測方法を試してください。



電源ボタンを押したままでピンを狙って「照準をピンの左右に数度振り」ボタンを離す計測をしてください

本機は最も近い目標(ピン等のターゲット)にロックして距離を表示します。

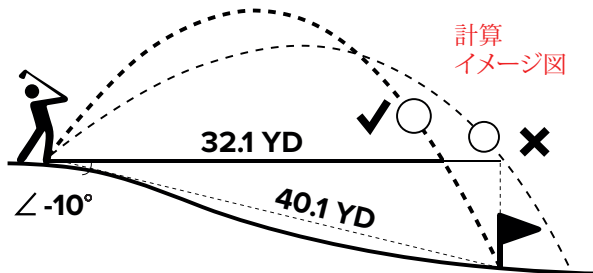
※下図に表示されているピンフラッグマークは2点計測時(対象と背景が重なる場合)のみ表示されます。



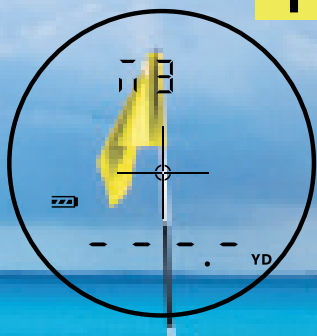
メモ：最も近いターゲットにロックし、距離を表示します。

傾斜(高低差)モード + 振動 (M3)

- 1 スロープ切替の先端部分を引っ張ると
(22頁を参照)、液晶画面上部に「**M3**」が
表示されます(右頁の図1を参照)
- 2 照準を目標に合わせて  電源ボタンを
長押しして測定します。
- 3 傾斜を考慮した距離「実際に必要な距離」
は画面上部に表示されます。傾斜角度を
見るには、 MODEボタンを押します。



1

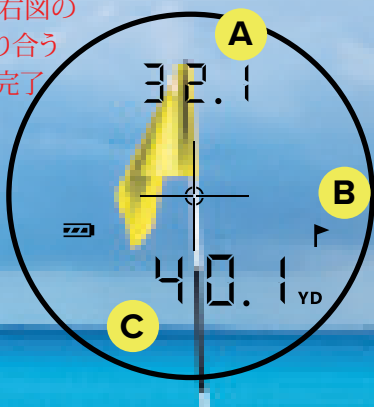


3



「M3モード」では右図の
様に「背景が重なり合う
目標距離測定」が完了
すると本体が振動
してピンが
表示されます。

2



- A)** 傾斜を考慮した必要な距離
- B)** ピンロック表示・・・(2つの距離を見つけた場合表示)
- C)** 目標までの直線距離

製品のお手入れ

- 1 ご使用後は専用ポーチなどに収納する前に各レンズ表面に付着している埃やゴミをブラシなどで取り除いて下さい。
- 2 本体外側の「汚れや指紋」は付属品のマイクロファイバークロスや柔らかい布、ティッシュ等で取り除いて下さい
- 3 液体クリーナーでレンズを拭く場合は、カメラのレンズクリーナーなどに使用されているイソプロピルアルコール製などを「必ずクロスに染み込ませて」からレンズを優しく拭いてください。 **注意:絶対にいかなる液体も直接レンズに落とさないで下さい。**

4 温度差による結露や、雨天・霧・草露が製品内部に入ってしまった場合は

「絶対に電源を入れずに電池を抜き」

直射日光に2-3時間程度当てて内部を乾燥させて下さい。

5 1ヶ月以上使用する予定がない場合は内蔵したCR123電池を取り外しておいて下さい。 ※電池の液漏れ防止の為

6 本機は精密機械です。

未使用時は氷点下や高温多湿になりやすい場所（例：車中）での保管は絶対にお止め下さい。

家の中など常温で乾燥した場所での保管をお願いします。落下などの破損も保証対象外です

おかしいな?と思ったら

電池を入れたが画面が表示されない

1. 電池を取り出して、入れ直して下さい。
2. CR123電池の+/-極を確認して下さい。
3. 電池端子部分に異常が無いか確認して下さい。
4. 電池に「液漏れ」が無いか確認して下さい。
5. 本体内部のバネ異常・内部破損が無いかを確認して下さい。
6. ゆっくりと1回  電源ボタンを押して下さい。
7. 電池を新しいCR2電池と交換して下さい。

液晶画面の表示が消える

1. 本体と電池・ケースが水気が無く乾燥した状態かを確認して下さい。
2. 直射日光に2-3時間程度当てて内部を乾燥させて下さい。

距離が測定できない

1. 電源が入っているかを確認して下さい。
2. 本体の各レンズ表面に付着物が無いかを確認して下さい。
3. 本機の最長測定距離を超えていないかを確認して下さい。
4. 目標迄の距離が16ヤード (15メートル) 以上離れているかを確認して下さい。
5. 設定をM1(ノーマルモード)にして
 電源ボタンを押して計測して下さい。

傾斜(高低差)モード測定が出来ない

1. M3モードにした上で「水平状態」から、「上下いずれか」にある目標に照準を合わせて下さい。
2. 照準は水平状態から本体を上下に傾けて計測すると傾斜モードが正常に機能する場合があります。

安全な使用で

怪我や
事故を
避ける為に、
左記を
必ず守って下さい。

ULT-S

手振補正機能付
ゴルフ用
レーザー距離計



1. 子供の手の届かない所に保管して下さい。
2. 電源を入れた後、絶対に対物レンズを覗いたり、明るいのを見ないで下さい。
3. 絶対に、本機を人や動物 太陽などに向けないで下さい。
4. 本機のレンズは絶対に手で触らないで下さい。レンズ専用クロスなどで拭いて下さい。
5. 本機を絶対に分解しないで下さい。分解したものは保証期間内でも保証対象外とさせていただきます。
6. 本機を絶対に改造したり、水に濡らさないで下さい。生活防水仕様(IPX3)です。(水没等は保証対象外です。)
7. 本機は精密機械です絶対に不安定な場所や滑りやすい場所には置かないで下さい。落下は故障の最大要因で保証対象外となります。

推奨測定モード

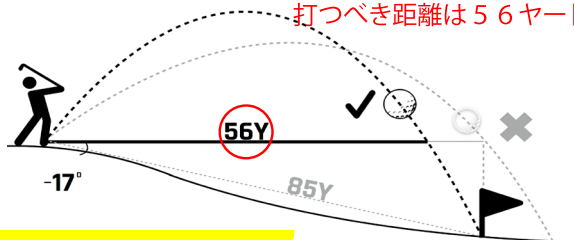
基本は「M3」(傾斜モード)で計測して下さい

傾斜モードの図解

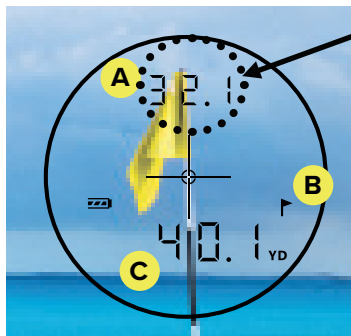
「打ち上げ・打ち下ろし」を考慮した距離を自動計算

※直線距離は85ヤードですが

打つべき距離は56ヤード



傾斜モードの見方



A) 傾斜を考慮した
必要な距離

B) ピンロック表示・・・
(2つの距離を見つけた
場合に表示)

C) 目標までの直線距離

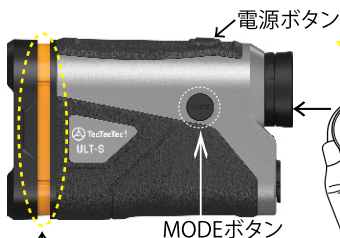
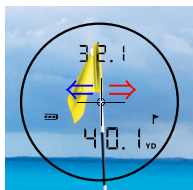
簡単スタートガイド

計測方法

①目標に合わせて電源ボタンを「長押し」

または

②右図の様に目標に合わせて
電源ボタンを「長押し」しながら
左右(← →)に動かす



ピント調整



接眼レンズ
を回して
焦点を合わ
せて下さい

傾斜モード切替方法

傾斜
オフ



傾斜
オン



Yd(ヤード)とM(メートル)に切替

電源をオンにして「MODEボタン」を
4秒以上押す→「FOG」が表示
「MODEボタン」を更に1回押す→
画面に「UNIT」が表示
画面に「YD」か「M」が表示
「電源ボタン」を押して変更。

